

**中央卸売市場移転予定地における
土壌・地下水汚染調査（Step1）業務委託
（第4回専門家会議以降委員との調整を経て決定された調査内容）**

1. 第4回専門家会議以降委員との調整を経て決定された調査内容

第4回専門家会議（平成28年7月7日）以降、委員との調整を経て、盛土対象の深度別調査の追加実施、埋土対象調査の第二種・第三種特定有害物質分析用土壌試料の混合方法が決定された。

決定された調査内容を表2.1に示す。

表 2.1 検討事項及び決定された調査内容

種別	調査 番号	検討事項	決定された調査内容
地質及び地下水調査	①	・ 3 地点 (E8-5、I8-5、K10-5) の地下水位の高まり	・ 3 地点 (E8-5、I8-5、K10-5) に新たに自記水位計を設置する
盛土 対象 調査	⑧	・ 調査地点を A、B のどちらにするか A：土壌ガス・宙水それぞれの濃度の高まり地点 B：土壌ガス・宙水からベンゼンが検出された全地点	・ B の全 14 地点で実施 ・ 土壌ガスから検出 12 地点、宙水から検出 2 地点
	⑨	・ 盛土厚 1m 以上の場合、『基本となる調査 (土壌ガス調査・表層土壌調査)』結果だけでの評価困難	・ 盛土厚 1m 以上は深度別調査を実施 ・ <u>第一種特定有害物質その他 VOCs 全 13 項目</u> 30m 格子内、代表 1 区画 (盛土がある単位区画) で深度別土 壤分析 ・ <u>第二種特定有害物質全 9 項目・第三種特定有害物質全 5 項目</u> 30m 格子毎、複数地点均等混合法で深度別土壌分析 ・ 30m 格子単位で深度別に評価
埋土 対象 調査	④	・ 土壌試料の混合方法 (図 2.1 参照)	・ 異なる地層 (盛土、埋土、自然地盤) は混合しない ・ 地層毎、かつ採取深度標高が 1m 以上ずれないよう混合する ・ 30m 格子内で地盤高の差 1m 以上では、個別分析となる地点・ 深度がある

注 1.盛土対象調査とは、特記仕様書における「盛土における土壌汚染状況調査」を示す。

注 2.埋土対象調査とは、特記仕様書における「埋土における土壌汚染状況調査」を示す。

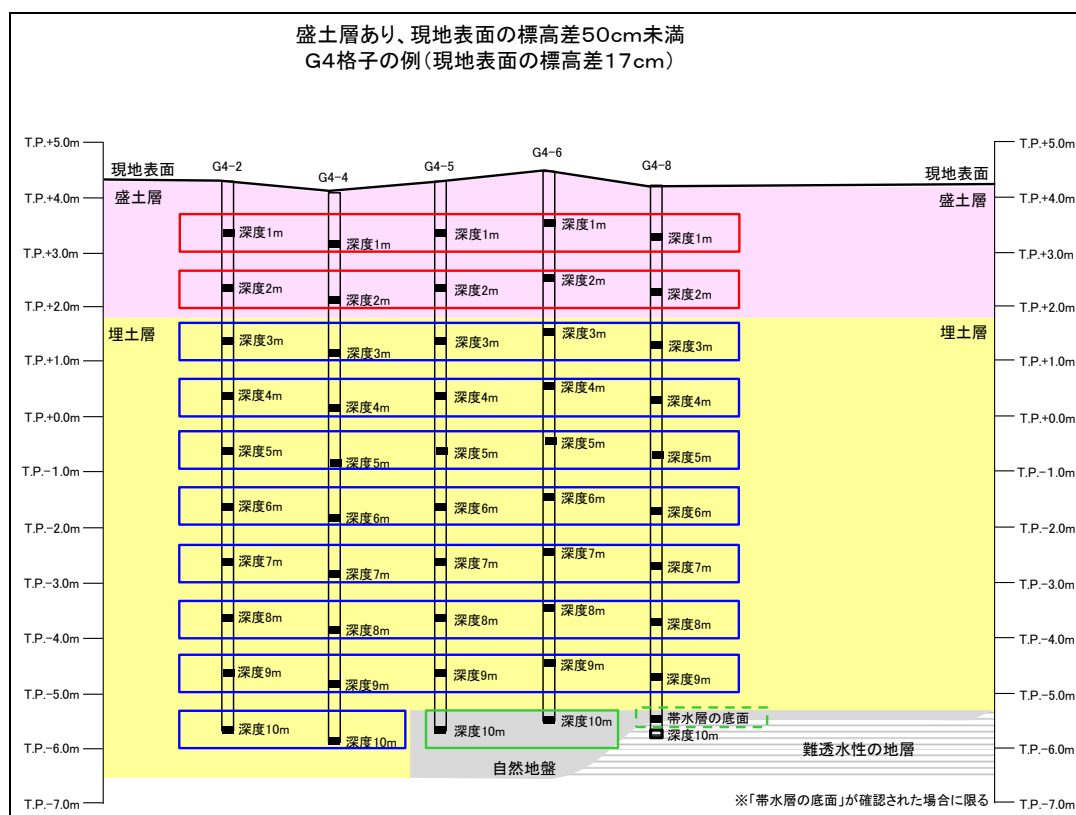
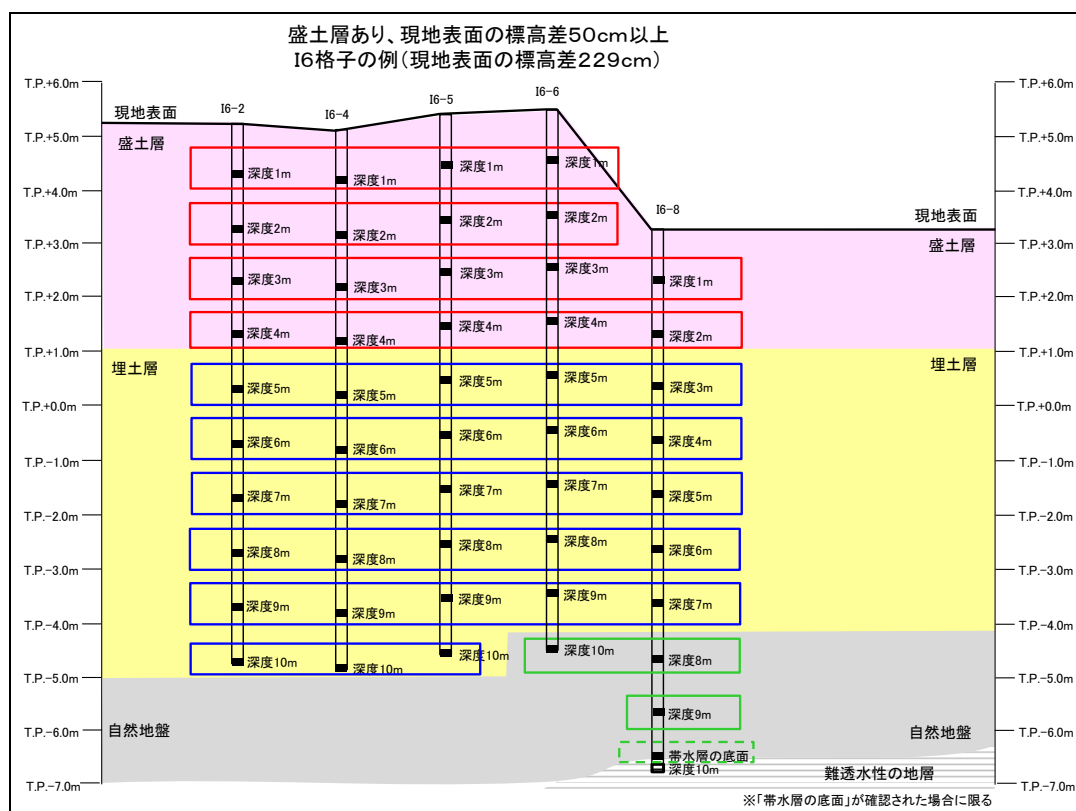


図 2.1 (1) 埋土対象調査の深度別土壌試料の混合法概念図

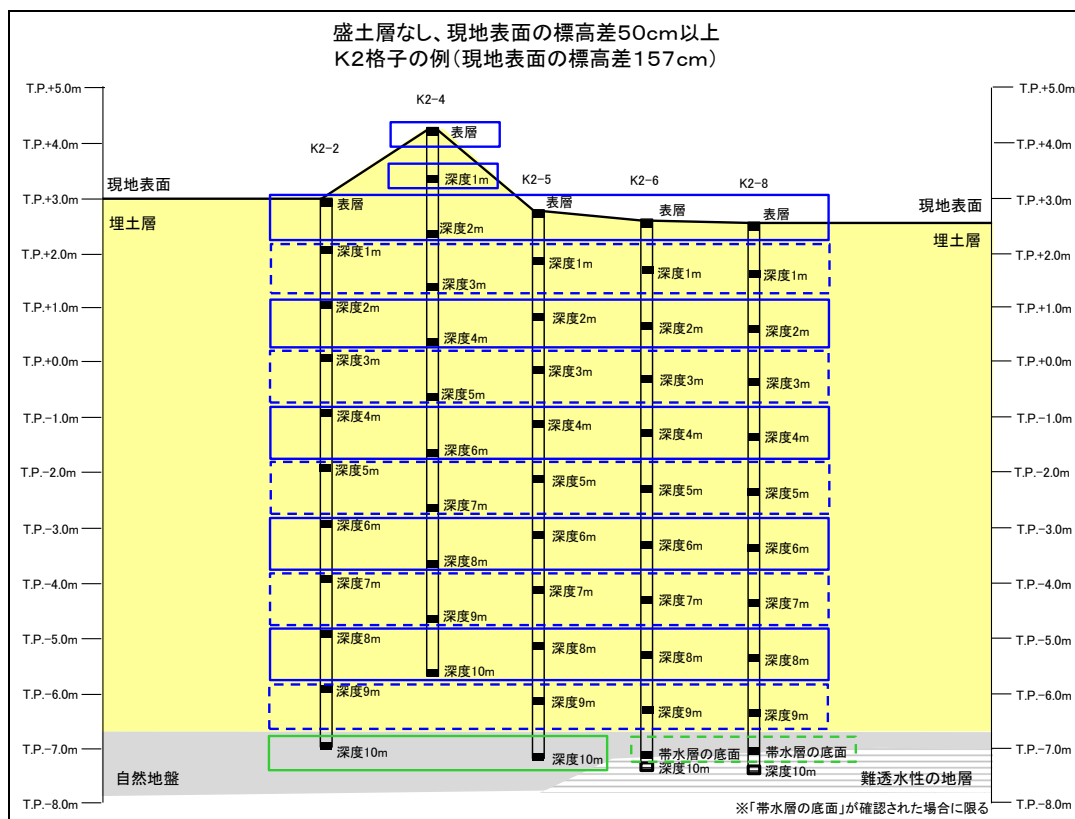
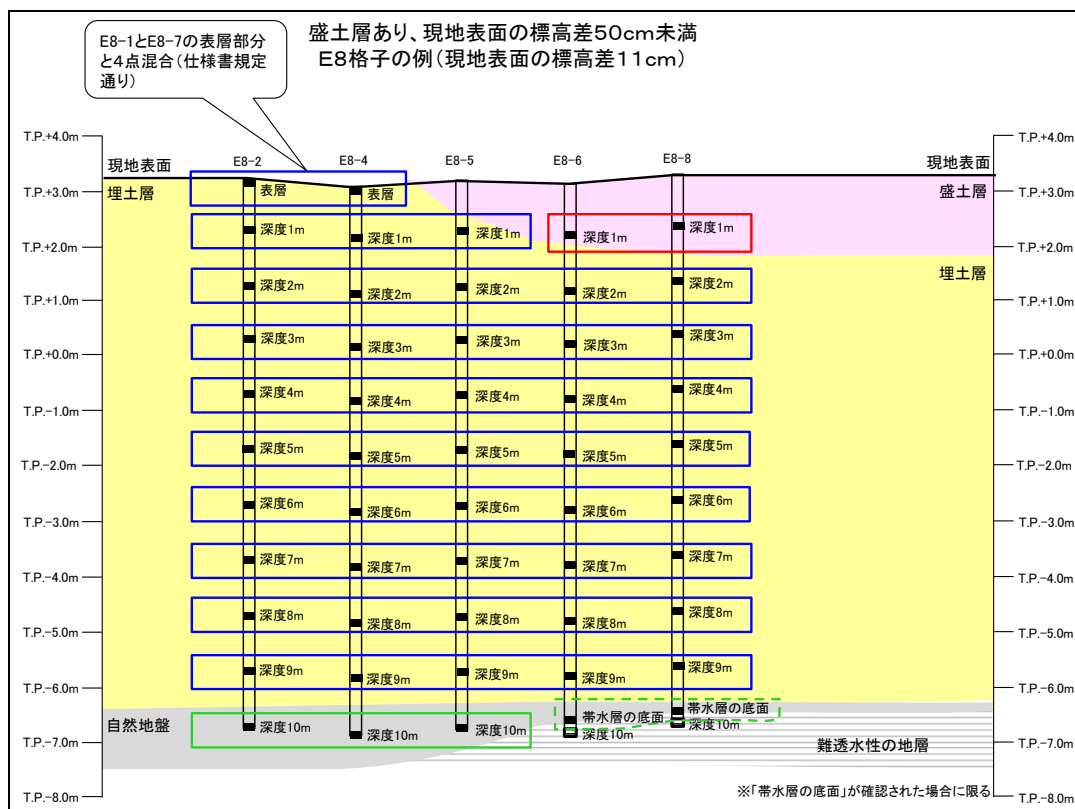


図 2.1 (2) 埋土対象調査の深度別土壌試料の混合概念図

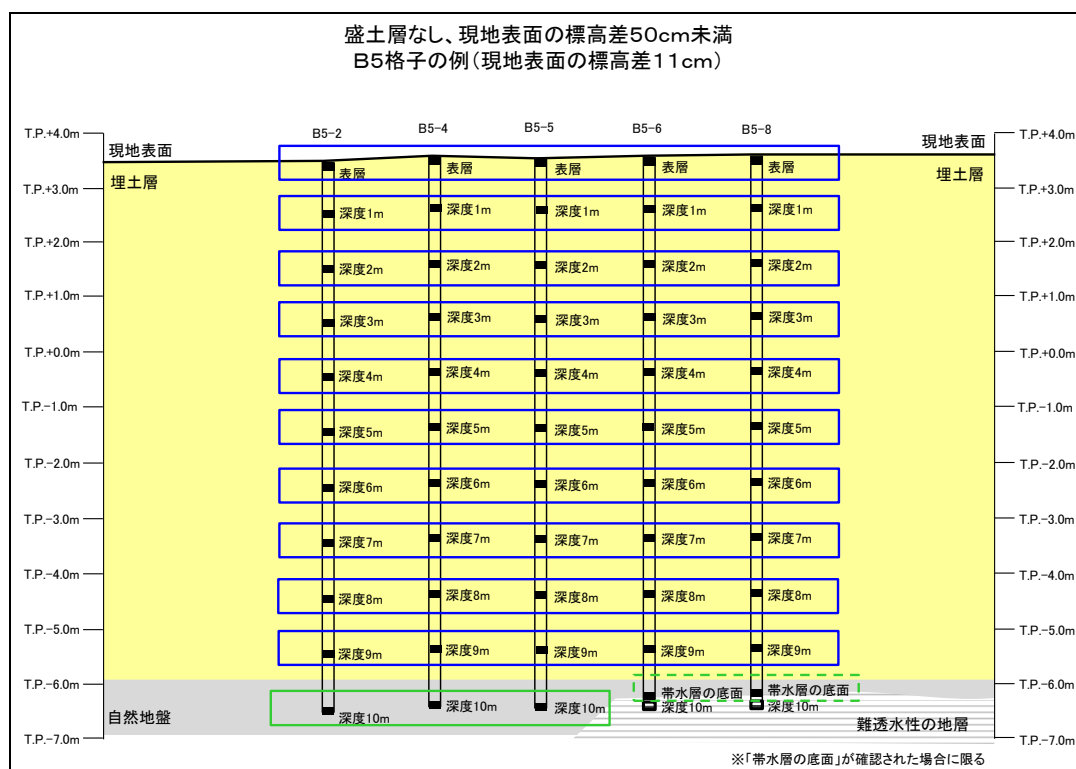


図 2.1 (3) 埋土対象調査の深度別土壌試料の混合法概念図